

# 令和7年度災害リハビリテーション研修会実施要領

## 1 研修会の目的

被災生活による高齢者等の生活機能の低下・不活発を予防する観点から、災害リハビリテーションに関する基本的な知識や実際の活動について学び、災害時においてリハビリテーション専門職等とも連携した効果的な介護予防活動を行うことができることを目指す。

## 2 実施主体

主催 鹿児島県保健福祉部高齢者生き生き推進課

協力 鹿児島県災害リハビリテーション推進協議会（鹿児島 JRAT）

協力 鹿児島県リハビリテーション支援センター（鹿児島大学病院）

3 実施時期 令和7年8月28日（木）13時30分～15時00分

4 実施場所 鹿児島県庁6階大会議室（鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号）

5 実施形態 集合研修

## 6 対象者

市町村、保健所職員（技術職・事務職・危機管理担当者含む）、医療機関等職員（地域リハビリテーション広域支援センター・（一社）鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会等）

## 7 研修内容

時間	内容	講師等
13:30 (10分)	開会挨拶	・ 県 ・ 鹿児島県災害リハビリテーション推進協議会 代表 下堂 蘭 恵氏
13:40 (10分)	【行政説明】 県の地域リハビリテーション体制について	発言者：県担当者
13:50 (10分)	【講演1】 災害時の現場における活動（鹿児島 JRAT の活動）について	講師：鹿児島 JRAT 事務局 梅本 昭英 氏
14:00 (55分)	【講演2】 「災害時のリハビリテーションの必要性和 JRAT 支援活動から見えてきた課題」 【1】 私が大切にしている考え方 ～地域リハビリテーション～ 【2】 知っておきたい高齢者の事 【3】 戦略的考え方 <質疑応答>	講師： 長崎リハビリテーション病院理事長 一般財団法人日本災害リハビリテーション支援協会代表 栗原 正紀 氏
14:55 (5分)	閉会 まとめ	